

2025年度 院内教育計画 （看護実務領域 No1）

領域	コース	対象	目的	目標	方法	時間
看護実務における教育	新人	新人	1. 病院及び看護部の理念を理解する 2. 社会人として責任ある行動をとることができる 3. 安全な看護を考慮した行動がとれる 4. 学習の成果を自らの看護実践に活用できる	新入職員研修 ①社会人として必要なスキルを・マインドを身に付ける	講義 演習	3日
				集合オリエンテーションⅠ ①看護部組織について理解する ②病院及び看護システムについて理解する ③看護倫理を理解する ④院内教育体制について理解する ⑤関連部署の場所・特徴を理解する	講義	1日
				①安全管理の必要性を理解する ②安全を守るための対策・方法を習得する ③感染管理について理解する ④栄養管理について理解する ⑤医療ガスについて理解する ⑥専門職としての接遇を習得できる	講義 演習	1日
				①外来看護システム、内視鏡室について理解する ②病棟看護・特徴について理解する ③手術室看護・特徴について理解する ④医療連携について理解する ⑤電子カルテ操作の基本を理解する	講義 演習	1日
				集合オリエンテーションⅡ ①基礎看護技術を習得する ②理論的根拠を理解する ③安全を守るための看護技術を習得する ④集合オリエンテーションの振り返りを行い、学びを深める	講義 オンデマンド聴講 デモンストレーション 演習	1日
						1日
						1日
						1日
				①麻薬・劇薬の知識を学び、適切な管理・取り扱いができる	講義	170分
					講義	30分
				①輸血を安全に実施でき、副作用の観察ができる	講義 デモンストレーション	135分
				①重症度・医療・看護必要度が理解できる	ビデオ聴講 講義	90分
				①基礎看護技術を習得する ②理論的根拠を理解する ③安全を守るための看護技術を習得する ④緊急性を要する疾患を理解する ⑤救命救急処置を理解する	オンデマンド聴講 ビデオ聴講	150分
					講義 デモンストレーション	90分
					講義	60分
				①事例を通して医療安全を学ぶ(KYT)	講義 GW	90分
				①チーム医療を意識したコミュニケーションが出来る (SBAR)	講義 演習 GW	90分
				①院内心肺蘇生対応の基本的知識を習得する	講義 デモンストレーション	150分
				①安全に配慮した優先順位の選択が出来る ②必要に応じ報告・連絡・相談することが出来る	講義 デモンストレーション 演習	120分
				①「専門職」・「職業観」について考え、看護職員としての自覚をもち責任ある行動ができる	講義 GW	110分